

科目名		ヴォーカルⅡ							年度	2024
英語科目名		Vocal Ⅱ							学期	後期
学科・学年	声優・演劇科 1 年次	必／選	必	時間数	40	単位数	1	種別※	実技	
担当教員	加藤修子、荒木里佳	教員の実務経験		有	実務経験の職種		加藤（声楽家）、荒木（俳優）			
【科目の目的】										
ゼミ発表の公演に向けてそれぞれの役割分担を活かしながら皆で力を合わせて完成させていくことに取り組んでいく。その過程で協調性、社会性が自然に培われるように授業を進めていく。また、「個人への指導は他学生への指導である」ことを理解し、個々がどの様に変化するのかを聴いて学生同士の学び合いを行う。										
【科目の概要】										
様々な種のヴォーカルに取り組み、演技者に必要な音感・リズム感・表現力を養う。										
【到達目標】										
確実に声が成長し音域が変化してきたところで成果発表を経験する。そして、発表後の授業で、ひとりひとりが良かった点、悪かった点、練習と本番での相違点を振り返り理解し、自分の歌声を更に伸ばしていくにはどうしたらいいかを考え、工夫していくこと、声だけでなく歌の表現力を高めていくこと、どんなジャンルにも通用する柔らかい歌声を身につける。										
【授業の注意点】										
困難や疲労が溜り物事が円滑に進まないときでも他人のせいにはせず、自分のやるべきことに全力を尽くすしかないことを全員で学び合えるようにする。加えて、声と身体の健康に留意する。予習、復習の怠慢への指導・授業態度のマナー指導を重要視し、学生自身が今後社会で自立する事を意識した授業へ取り組む姿勢を要求する。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受けることはできない。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力		
到達目標 A	相手の目を見て挨拶することができる	挨拶することができる		挨拶することができない						
到達目標 B	課題内容を理解し演じる（歌う）ことができる	課題を演じる（歌う）ことができる		課題を演じる（歌う）ことができない						
到達目標 C	遅刻・欠席をしない	遅刻・欠席が少ない		遅刻・欠席が多い						
到達目標 D										
到達目標 E										
【教科書】										
パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。毎回楽譜・資料を配布する。										
【参考資料】										
場当たり										
【成績の評価方法・評価基準】										
小テストおよび期末テストにより採点。授業への積極性と参加態度を評価する。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		ヴォーカルⅡ			年度	2024		
英語表記		Vocal Ⅱ			学期	後期		
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価	
1	課題曲の仕上げ (1)	通し稽古	1	交流	相手をしっかり意識する	2		
			2	動線	動き方を毎回変えず確立する			
			3	作品	作品の世界観をしっかりと意識する			
2	課題曲の仕上げ (2)		1					
			2	楽譜	楽譜の世界観をしっかりと意識する			
			3	場当たり	リハーサル			1
2	作品	作品の世界観をしっかりと意識する						
3	楽譜	音程・リズムを守る						
4	課題曲の仕上げ (3)	舞台稽古 (GP)	1					
5	成果発表 1		本番		生きる			歌だけがメインではなく役として歌唱する
				1				
		6		発表を振り返る	通し稽古			1
2	動線		動き方を毎回変えず確立する					
3	作品		作品の世界観をしっかりと意識する					
7	歌唱力の強化 (1)	1						
		2	楽譜	楽譜の世界観をしっかりと意識する				
		3						
8	歌唱力の強化 (2)	リハーサル	1	交流・動線	チームワークを発揮する			
			2	作品	作品の世界観をしっかりと意識する			
			3	楽譜	音程・リズムを守る			
9	歌唱力の強化 (3)	舞台稽古 (GP)	1					
10	成果発表 2		本番		生きる	歌だけがメインではなく役として歌唱する		
				1				
		11						
12								
	13							
		14						
15								

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等